

.....
イスラエルのガリラヤより、シャバット・シャローム！恐らく、皆さんも聞いていることと思いますが、国連安保理で、ユダヤ・サマリア地区で行っている全ての入植を止めるよう、イスラエルに命じる決議が通過しました。では、なぜこれがそれほど重要なのでしょうか？

これまでアメリカ合衆国は、このような反イスラエ尔的な決議に対しては、自動的に拒否権を行使してきました。それは、イスラエル—パレスチナ間のすべての問題は、両者で交渉されるべきもので、どちら側からも強制されるものではないからです。パレスチナが同族民に「イスラエル人を殺すよう」に扇動し、「イスラエルは存在すらしらない」とか、「エルサレムとユダヤ教の歴史には何のつながりもない」と教えるなどの、パレスチナの行動に反対する国連安保理決議は、これまで一度も聞いたことがありません。伝統的にアメリカはこれまで、入植地や難民、エルサレム、国境など、イスラエルとパレスチナとの間のすべての問題は、双方で話し合うべきである、という考えに基づいて、そう言った決議には拒否権を行使してきたのです。オバマが最後に復讐するだろうとは、私たちもある程度は予測していましたが、これほど早く行われるとは思っていませんでした。しかし、アメリカはこれを棄権し、拒否権を行使しないことを、オバマは決断しました。つまりは、決議が通過するという事で、それによって法的に拘束されることになるわけです。イスラエルは現在、非常に複雑な状況下であり、アメリカ政府・政権は大変な敵意をむき出しにして、任期終了直前にこれを行う瞬間を待ち構えていたのです。では、なぜこれがそれほどまでに重要なのでしょうか？

聖書はずっと以前からそれを予測していました。預言者ヨエルは、英語版の聖書の3章最初の2節でこう伝えています（訳によって異なります）

1 ...その日、その時、

2 わたしはすべての国民を集め、...

(ヨエル書 3:1~2)

聖書では「国民を集め」という場合、これは国々の指導者たちを集める、という意味です。

2 ...彼らをヨシャパテの谷に連れ下り...

(ヨエル 3:2)

これはエルサレムのキドロンの谷のことです。そして、彼らは2つの事で裁かれます。

- ① 彼らがイスラエルの民、ユダヤ人に対してしたこと。
- ② それから、イスラエルの地に対してしたこと。彼らは分断したか？もしくは、分断することに加担したか？

アメリカがこの30分の間に行ったのは「ユダヤ・サマリヤは歴史を通して、イスラエルの一部ではない」と主張する世の動きに、公式に加担したことです。一つ説明しますと、世界はそこを「占領地域」と呼びます。しかし、世界は正しい意味で使っていないのです。なぜなら、占領とは通常「誰かのもの」を「誰か」から「占領」するもので、我々はユダヤ・サマリヤをパレスチナからは取っていません。我々はヨルダンから取ったのです。ヨルダンは英国から、英国はトルコから取ったのであって、この地球上の歴史上、これまで一度もパレスチナ国やパレスチナ独立国家などというものは存在していません。ですから、イスラエルは歴史上、自分たちが所有していたものを「占領する」などということは出来ず、しかも、これまで他のどの「国」にも属していなかったのです。もしヨルダンが本当にここが彼らの地だと思ふのなら、ヨルダンがそのように要求するでしょう。しかし、ヨルダンはイスラエルと和平を結んでおり、これまでに一度も要求したことはありません。それからエジプトもガザに対して、これまで一度も返還を求めてきたことはありません。我々は1967年に彼らから取ったのです。つまり、要点は実に明確です。

世界の国々は文字通り、この地を分断しました。アメリカはそれを拒否しませんでした。これまでの歴史の中で、アメリカはこのような決議には必ず拒否権を発動してきましたが、今回初めてアメリカは棄権し、拒否権を行使しませんでした。これは恐らく、私が思うに、オバマのエルサレム行き「切符」となることでしょう。

主が戻って来られた時の、ヨエル書3章の裁きです。

このメッセージは BEHOLD ISRAEL のイスラエル在住メシアニックジュー Amir Tsarfati 氏が公開したメッセージを、アメリカ在住の日本人クリスチャン木下言波が翻訳して YOUTUBE やブログに上げたものを文字化したものです。リアルタイムで知りたい方は、BEHOLD ISRAEL (英語)、「DIVINE US」(日本語)を検索してください。世界的なインターネット規制が始まろうとしています。私達はその日のために、文字にして紙に記録するのを感じました。また、インターネットに不慣れな方や字幕を追って読むのが困難な方のためにも必要があると主に迫られたと感じます。

※インターネットのメッセージを、文章化するこの働きを始めた姉妹が、現在目を患って治療中です。どうか、りょくさんの為にも、お祈りください。

「きょう、もし御声を聞くならば、あなたがたの心をかたくなにはならない。」ヘブル4:7

メッセージ by Amir Tsarfati/Behold Israel : <http://beholdisrael.org/>

訳 by 木下言波 DivineUS : <https://www.youtube.com/user/TheDivineUs>

筆記 by MIHO